

# 署長の部屋 第12号

若松警察署長 中島 健 令和7年7月28日（月）

## 「2025火まつり行事」への参加

昭和29年「戦後のすさんだ世の中を明るく照らそう」という目的で、芥川賞作家・故火野葦平ひのあしへい氏の発案により始められた「火まつり行事」が7月26日（土）午後7時15分から開催され、私も参加させていただきました。

この「火まつり行事」は、久岐の浜広場から高塔山公園に向けて、美しいたいまつたいまつの行列が練り歩き、まるで輝く糸が山肌を縫うように進む光景となる幻想的なものであります。

今回、参加させていただいた「火まつり行事」であやかった若松の平和と安全を永遠のものとしていくため、引き続き尽力して参りますので、どうぞよろしく願いいたします。

若松区民の皆様と火をつけた松明を手に掲げ、高塔山の頂上（かっぱ地蔵尊）を目指しました。

